



一吟徹心霊
一曲能興国

錦友…第306号

〈令和3年7月20日〉

・編集・
一般社団法人詩吟朗詠錦城会
・発行・
一般社団法人詩吟朗詠錦城会
東京都港区麻布十番2-4-14
電話:東京03-5484-3301(代)
〒106-0045

令和3年度 定時総会

令和2年度事業報告並びに収支決算と 令和3年度事業計画並びに予算が承認される

令和3年度定時総会は令和3年6月25日(金)、石川県加賀市に於いて開催予定でしたが、新型コロナウイルスの感染が懸念され、参加申込者が極端に少ないため、令和2年度事業報告と収支決算及び令和3年度事業計画と予算、監事の補欠選挙について審議が行われ、承認・選任されました。

暑中お見舞い 申し上げます

吟界の諸先生はじめ会員の皆様におかれましては、お変わりなくお健やかに過ごしてお過ごしのことと存じます。新型コロナウイルスの蔓延により、まだまだ思うような活動ができませんが、感染予防に気を配りつつ、全国でも徐々に活動を再開しています。「恐れ過ぎず されど侮らず」でこの現状を乗り越えましょう。

厳しい暑さに向かいます。ご自愛くださいまして、ご健勝と併せ、益々のご発展をお祈り申し上げます。
令和三年 盛夏

詩吟朗詠錦城流 宗家 山元錦城
詩吟朗詠錦城会 会長 城戸城濤
(一社)

議事運営にあたり、次の方々が議長及び議事録署名人に選出されました。

- (以下敬称略)
- 議長 遠藤城啓(東京)
 - 署名人 村山城機(東京)
 - 佐藤城孝(神奈川県)

◆ 提出議案 ◆

第1号議案 令和2年度事業報告書承認の件

第2号議案 令和2年度収支計算書承認の件

第3号議案 令和3年度事業計画書承認の件

第4号議案 令和3年度収支予算書承認の件

第5号議案 令和4年4月1日より令和4年6月30日までの暫定予算書承認の件

第6号議案 監事の補欠選挙(増井俊二監事の体調不良による辞任要請に伴う新監事の補欠選挙)

以上の議案についての審議が行われ、各議案とも賛成多数で可決承認されました。

第6号議案で選任された役員は、次の通りです。

監事 大内城晃(茨城)

◆ 報告事項 ◆

① 会議開催の報告(すべて中止)

② 傘下団体の認可及び閉鎖の報告

③ 組織体長の変更の報告

④ 会員数報告

⑤ 特別賛助会員の報告

⑥ 団体指導に関する報告(現在6団体)

⑦ 全国大会開催地に関する報告

3年度 北海道道南

4年度 愛知県 9月26日(日)

5年度 滋賀県 10月9日(日)

6年度 福岡県(立候補) 会議日程計画書

◆ 会員増強表彰 ◆

〔個人表彰〕(年間5名以上を入会させた方)

本村錦香(鹿児島)

和田錦堯(東京)

閉会の辞・・・金子城大

会員各位には、令和3年度の事業遂行にあたり、引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。

(会員増強のための 声かけ推進標語)

まずは

あなたから 声かけを

(錦城会員向け)

暑中お見舞い申し上げます

令和3年盛夏

顧問 (順不同・敬称略)

衆議院議員 麻生 太郎

元衆議院議員 久間 章生

筑前琵琶橋流日本橋会会長 橘 旭宗

二松学舎大学顧問 石川 忠久

(株)日本文化チャンネル桜社長 水島 総

会長 城戸 城濤

相談役 山元錦城 (東京) 理事

同 本村錦香 (鹿児島) 同

最高諮問委員 石原錦紫 (神奈川) 同

同 高橋城伸 (広島) 同

同 山元錦嶸 (東京) 同

同 村瀬城博 (愛知) 監事

同 林 錦馨 (長崎) 同

副会長 金子城大 (埼玉) 参与

専務理事 草薨城輝 (東京) 同

常務理事 本村錦香 (鹿児島) 同

同 土師城皓 (神奈川) 同

同 高羽城幹 (神奈川) 同

同 佐藤錦臬 (神奈川) 同

理事 今井 勝 (東京) 同

同 東本錦怜 (福岡) 同

同 村山城機 (東京) 同

同 古賀城暎 (佐賀) 同

同 西川錦洸 (広島) 同

同 竹崎錦里 (道南) 同

同 遠藤城啓 (東京) 同

同 吉本城川 (鹿児島) 同

同 堀川城怨 (滋賀) 同

同 鍛冶錦代 (愛知) 同

同 岡村城司 (滋賀) 同

後藤錦曜 (長崎)

林 錦枝 (滋賀)

佐藤城孝 (神奈川)

藤田錦信 (宮城)

毎熊城明 (長崎)

岩田城龍 (東京)

大内城晃 (茨城)

本間城楓 (道央)

芹澤城征 (福島)

海野錦麗香 (茨城)

金子錦要 (埼玉)

和田錦堯 (東京)

石原城興 (神奈川)

若槻城嗣 (愛知)

宮川城広 (滋賀)

土田城紘 (滋賀)

塩川錦晃 (大阪)

沖浦城昭 (広島)

山本城勘 (山口)

吉澤城正 (福岡)

飯田城英 (大分)

山下城音 (長崎)

宮本錦鷹 (宮崎)

國生城庵 (鹿児島)

令和2年度 収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日

(単位 円)

科目	決算額
I 事業活動収支の部	
1 事業活動収入	
① 基本財産運用収入	1,686
② 入会金収入	54,400
③ 会費収入	29,295,600
④ 事業収入	3,000,000
⑤ 寄附金収入	0
⑥ 雑収入	32,203
事業活動収入計	32,383,889
2 事業活動支出	
① 事業活動支出	7,543,523
② 管理費支出	11,952,933
事業活動支出計	19,496,456
事業活動収支差額	12,887,433
II 投資活動収支の部	
1 投資活動収入	0
2 投資活動支出	800,000
投資活動収支差額	△800,000
III 財務活動収支の部	0
IV 予備費支出	0
当期収支差額	12,087,433
前期繰越収支差額	29,376,379
次期繰越収支差額	41,463,812

令和3年度定時総会第2号議案資料

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位 円)

科目	決算額
I 資産の部	
1 流動資産	41,586,755
2 固定資産	
(1) 基本財産	20,000,000
(2) 特定資産	2,130,000
(3) その他の固定資産	147,452,091
資産合計	211,168,846
II 負債の部	
1 流動負債	122,943
2 固定負債	0
負債合計	122,943
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	0
2 一般正味財産	211,045,903
正味財産合計	211,045,903
負債及び正味財産合計	211,168,846

新入会員の紹介

(3/11、6/25)

- 甚目寺道場 高鉾友子
- 彦根支部 疋田恵一 林さゆり
- 米田紀代子 酒井尚子
- 鹿児島支部 遠藤サエ
- 志布志道場 高瀬政則
- 阿久根支部 池田稔正
- 名古屋北支部 水野みほ
- 長崎支部 野沢のり子
- 都城支部 遠矢栄子
- 塩釜支部 櫻田僚
- 足立支部 三小田弘樹

組織体長の変更

- 三郷支部 (埼玉) 支部長 茂呂城蕉
- 行橋支部 (福岡) 支部長 大崎城保
- 守山支部 (滋賀) 支部長 島田錦翠
- 有田道場 (佐賀) 道場長 金子錦右
- 福島道場 (長崎) 道場長 金子錦右
- 長浜支部 (滋賀) 支部長 金澤城耀

山口県東部地区 初吟会

(時) 令和3年1月24日(日)
 (所) 周南市新南陽ふれあいセンター
 (参加者) 21名
 山本城勘本部長以下21名で令和3年度の初吟会を催しました。
 新型コロナウイルスの影響により、山口県での全国大会が中止となり、会員一同気消沈しており、また、1年間に及ぶその他のイベント、発表会の中止による会員のモチベーションを上げるためにも、新型コロナ



策には最善の対策をもって実施することになりました。
 吟友というものは、良いものです。吟詠後は、一同晴れ晴れとした表情で解散しました。
 (山口県東部地区 小畑城登)
 ※ 紙面の都合により掲載が遅くなりましたことをお詫びいたします。(S)

催事の案内

令和3年7月～4年3月

◆本会主催 ◆本会後援

◆一般社団法人詩吟詠錦城会
 全国大会
 ・9月26日(日)
 ・函館市 函館市民会館

◆指導者講習・研修会
 ・2月24日(木)～25日(金)
 ・場所未定

本部の動き	(3.3.16より 3.6.25まで)
-------	------------------------

- 3月24～25日 東京都本部・神奈川県本部の昇格審査
- 4月23日 常務理事会
- 6月24日 福島県本部の講習研修会と昇格審査
- 6月25日 令和3年度定時総会

令和3年度 事業計画書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

〔事業計画〕

事業(1) 吟詠、詩舞、琵琶に関する公演の実施（予算6,768千円）

- 一. 詩吟全国大会・・・9月26日（日）北海道函館市

事業(2) 吟詠、詩舞、琵琶に関する講習会、研修会の実施（予算5,764千円）

- 一. 全国詩吟講習・研修会
令和3年度第一回指導者講習・研修会・・・(中止)
令和3年度第二回指導者講習・研修会・・・令和4年2月24日（木）～25日（金）
- 二. 全国詩舞講習・研修会
- 三. 全国琵琶講習・研修会
- 四. 傘下認可団体各都道府県本部講習・研修会

事業(3) 公演のための邦楽、洋楽を含む総合芸術の調査並びに自主制作の実施（予算2,445千円）

- 一. 琵琶吟舞曲の自主制作・調査研究
- 二. 琵琶芸術の振興

事業(4) 吟詠、詩舞、琵琶に関する図書の刊行、機関誌の発行（予算2,338千円）

機関誌「錦友」の発行 305号～308号の4回発行

事業(5) 吟詠、詩舞、琵琶に関する広報・宣伝の実施（予算371千円）

ホームページ（一旦閉鎖決定）

事業(6) 吟詠、詩舞、琵琶に関する合同事業への参画実施（予算2,158千円）

- 一. 吟道之碑顕彰と維持管理
- 二. 日本伝統文化吟友会
- 三. 二十一世紀詩歌朗詠懇談会
- 四. 他会等との交流

事業(7) 吟詠、詩舞、琵琶の普及並びに振興を目的とする団体への支援

本会傘下認可団体の大会公演への後援（予算210千円）

- 一. 都道府県本部大会（今年度予定なし）
- 二. 支部・道場・吟詠部大会
- 三. 公開発表会・開拓普及発表会

事業(8) その他、各号に定める事業に関する事業（予算567千円）

表彰事業の実施及び特別賛助会員の募集事業

- 一. 会員増強に対する表彰
- 二. その他の表彰
功勞表彰
- 三. 本会の趣旨に賛同し、後援者である特別賛助会員を募集する

事業(9) 不動産賃貸業（予算480千円）

宗家が推奨する
日本語の宝石
理事 村山城 機

毎年、定例としてきた指導者講習・研修会が平成25年2月24日(日)、京都市の「ホテル平安の森京都」で開催されました。講習会の演題は「日本語の知られざる秘密」、講師は、山元錦城宗家でした。配布された資料は、徳川末期から平成16年頃までの、わが国の国語教育の変遷を記した年表と「日本語の宝石」と題して先人が残した言葉や詩文を紹介するものでしたが、2時間半に及んだ講演は、「日本語の知られざる秘密」で終わってしまい、「日本語の宝石」までには至りませんでした。

祇園精舎の鐘の聲、諸行無常の響あり。沙羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらはす。おごれる人も久しからず、唯春の夜の夢のごとし。たけき者も遂にはほろびぬ、偏に風の前の塵に同じ。・・・略

「初恋」 島崎藤村

まだあげ初めし前髪の 林檎のもとに見えしとき 前にさしたる花櫛の 花ある君と思ひけり やさしく白き手をのべて 林檎をわれにあたへしは 薄紅の秋の実に 人こひ初めしはじめなり・・・略

「秋の七草」 山上憶良(万葉集)

秋の花 尾花葛花 瞿麦の花 女郎花また藤袴 朝貌の花

「方丈記」 鴨長明

多くの方が目にし、耳にしてきた物語や詩文ですが、もう一度、日本語の巧みを味わってみませんか。

日本語の宝石

「平家物語」(巻第二)

「枕草子」 清少納言

ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず、淀みに浮かぶうたかたは、かつ消えかつ結びて、久しくとどまりたる例なし。世中にある人と栖と、またかくのごとし。・・・略

春はあけぼの。やうやうしろくなり行く、山ぎはすこしあかりて、むらさきだちたる雲のほそくたなびきたる。
夏・秋・冬・略

「おくのほそ道」 松尾芭蕉

月日は百代の過客にして、行かふ年もまた旅人也。舟の上を生涯を浮かべ、馬の口とらへて老いをむかふる者は、日々旅にして旅を栖とす。古人も多く旅

移りゆく時代を思う

理事(滋賀県本部専務理事) 林 錦 枝

「人生五十年」とは、一昔の事、まさに私、吟歴この年になりました。

思い起こせば、勤務先で声をかけて頂き、何も知らず、解らず錦城会に入会いたしました。その頃の彦根は、活気に満ちあふれる若者でいっぱい。特に、男性が多く、びつくり致しました。

入会して間もなくだったと思いますが、彦根の市民会館にお見えになり、そしてコンクールの予選が行われたのです。幾人かが選拔され、東京へと出場していきました。初伝、中伝、奥伝とそれぞれ課題曲を吟じます。東京に

に死せるあり。予もいつれの年よりか、片雲の風にさそはれて、漂白の思ひやまず、・・・行春や鳥啼魚の目は泪(出立) 夏草や兵どもが夢の跡(平泉)

「風姿花伝」 世阿弥

秘すれば花なり、秘せずば花なるべからず。
「五輪書」 宮本武蔵
千日の稽古を鍛とし、

万日の稽古を錬とす。能々吟味有るべきもの也。
「四規七則」 千利休
四規 和 敬 清 寂
七則 茶は服のよきように点て、炭は湯のわくように置き、冬は暖に夏は涼しく、花は野の花のように生け、刻限は早めに、降らずとも雨の用意、相客に心せよ

出場するために、今は亡き山本城嶽先生に指導を頂き、林田錦華先生と一緒に東京まで来てくださったことを覚えていきます。遠い昔の思い出です。「楓橋夜泊」「獄中作」「山中問答」と難しい曲ばかり。最後の奥伝出場の時は、私も子育ての最中で、体調を崩し、そして風邪をひいて惨敗でした。その悔しさと恥ずかしさで、詩吟を休んでいた時期がありました。

その頃だったと思いますが、先代宗家先生が、若者を育成するため、青年部を立ち上げてくださったのです。大勢の若者が一堂に集まり、盛んに大会や温習会を開催して、賑やかで楽し

い時代でした。温習会が始まる前には必ず「北方領土返還」を全員で合吟し、今後の日本に期待したものでした・・・が返還されず今日に至っています。淋しい限りです。
昨今は、会員減少が目立ってきました。その時代の会員が高齢化したことも大きな要因です。日本は、大家族から核家族へと移っていき、独居生活が多くなりました。これも時代の流れなのでしょう。今後、詩吟のお稽古の中で、日々の生活の様子、悩みなど、その仲間と語り合える「いこい」の場であることも大切かと思えます。
吟は心の支え合い。今の時代にふさわしい言葉です。今後、私自身、詩吟を愛し、生涯の友として生きていきたいと思えます。

新型コロナウイルス感染症について

理事（鹿児島県本部副本部長） 吉本 城川



吉本城川理事

世界中また国内中、コロナ渦中の現在、私たち鹿児島県本部では、一人の感染者も無く安堵している今日この頃です。

理事の投稿依頼がありましたので、最近コロナについて勉強したことを書き述べてみます。

感染症とは？ウイルスや細菌などの病原体が体内に侵入して増殖し、発熱や下痢、咳などから何らかの症状が出ることを言います。

感染症には、インフルエンザのような人から人につる感染症の他に、破傷風や日本脳炎のように傷口から、あるいは動物や昆虫から感染する感染症も含まれています。感染後、軽症または症状が出ずに終わってしまう場合もありますが、発症し死に至るような感染症もあります。予防対策は、マスクの着用、手洗い、消毒、他者との間隔（2m）。集団感染（クラスター）を防ぐ「三密」即ち「密閉」「密集」「密接」の回避を特に気を付け

ましよう。

コロナ時代を健康に生き抜くためには、(1)一日7時間の睡眠が理想的、朝はまず日光浴。

(2)短い日光浴、日焼け止めを塗らずに10分から15分の日光浴。

(3)軽い運動、リズムカセロトニン分泌。(4)腸活、発酵食品や食物繊維で腸内環境を整え感染予防。納豆や漬物、キノコ味噌汁、バナナやヨーグルトも定番。(5)好きを習慣にしましょう。

新型コロナウイルスで健康生活、どれも完璧にやろうとしなくても大丈夫です。自分が出来るような事を無理なく続けましょう。自分自身と大切な人がいつまでも健康で心豊かな生活が送れるように、これをきっかけにどのような暮らし方が良いかという視点を持つて頂ければと思います。

私の町・薩摩川内市も、公的施設、会場等使用禁止で、町全体静かな時代を過ごしています。「吟は祈りである、心に神がやどる」

「命は天にある、ただ易々として従うのみ」 『吟の心』より

◆新師範の紹介◆

雅号	県名	取得日
圓谷錦江	(東京都)	3・4
三浦錦厚	(神奈川県)	3・4
江向錦駿	(神奈川県)	3・4
狩野錦晃	(東京都)	3・4
館林城景	(東京都)	3・4

本年度の全国大会は 道南本部 函館市民会館で開催

新型コロナウイルスの感染拡大を懸念し、昨年の山口県徳山市で開催予定だった全国大会は、中止となりました。準備万端で全国の会員を迎えようとされていた地元・山口県の会員方は、本当に残念だったと思います。今年度は、函館での全国大会の開催が決まりました。まだ感染拡大がおさまらない中での開催ですが、一五〇名ほどの申し込みがありました。例年に比べると参加申し込みが少ないかもしれませんが、この状況下でも参加申し込みをされた全国の会員を、地元・道南本部はきつと喜んで迎えてくださると思っております。(S)

市民会館は、平成29年(2017年)11月1日から耐



函館市民会館

震等改修工事のため休館しておりましたが、工事が終了し、令和2年(2020年)4月1日から再開しました。

耐震工事の他、待合スペース(ロビー)の設置やトイレを増設したほか、大ホール側エレベーターの設置など、バリアフリー化を図りました。

今後とも文化芸術活動の拠点として、多くの皆様のご利用をお待ちしております。(函館市民会館HPより)

編集後記

総理官邸やオリンピック組織委員会から、しきりに「安全安心の・・・」と聞こえて来ますが、何が「安全」だから「安心」なのか全く見えて来ません。願うのは、不安の中ではなく「安全安心」を確保した上で、お稽古や催しがしたいという事だけです。いつになったら叶うのでしょうか？ (S)

◆HOW TO「函館いか踊り」

- ①函館名物いか踊り 盆踊り風の手拍子を2回 (ババンのバン ババンのバン)
- ②いか刺し 両腕を上にはやし、背のび
- ③塩から 手のひらを片頬の横で合わせる
- ④いかソーメン 両腕を広げながらケンケン3回
- ⑤もひとつおまけに ババンのバンと手拍子を1回
- ⑥いかポツポ 腕を頭の上に乗せて、3回ジャンプ
- ⑦イカイカイイカイ 体をだんだん起こしながら、横に4歩進む
- ⑧いか踊り 両腕を振り上げながら、片足ずつ上げて2回ジャンプ
- ⑨イカイカイイカイいか踊り ⑦⑧を3回繰り返す

9月26日(日)函館市民会館で開催される全国大会の懇親会では、みんなで楽しく踊りましょう!